



<施設の概要>

所在地：茨城県古河市下山町9-34
 店舗面積：約198㎡
 構造：木造平屋建一部鉄骨造
 設計：(有)S・O・E建築設計事務所
 施工：建築/新世ビルド(株)
 電気/小暮電気・設計
 オープン：平成17年7月

二重角形蛍光ランプを搭載した薄形スクエア器具を採用し インテリアに溶け込んだ上質な光環境を確保しながら省エネを実現

■“手の届く贅沢”をコンセプトに、従来のメガネ店を一新した新しい店舗のスタイル

一流ブランドのメガネ、サングラス及びコンタクトレンズの販売店チェーン「メガネハット」は、茨城、千葉、埼玉を中心に、33店舗を展開中。“手の届く贅沢”をコンセプトに、より良い商品を低価格で顧客のライフスタイルに合わせたニーズに対応する商品とサービスの提供に取り組み、2010年までには100店舗体制の実現を目指しています。

店舗の外装はギリシャ神殿風(パルテノン神殿型)のファサードを構成、約60坪の売場面積で天井高さ5mのゆったりとした高級感あふれる新しい店舗スタイルを取り込んだ設計となっています。

照明器具の選定に際しては、高級感のある広々とした内装の中ですっきりとした天井仕上げによって商品が目立つように配慮する他、ランニングコスト低減化と高天井のためランプ交換の少ない長寿命ランプを使用することなどを検討しました。

その結果、器具高さ40mm、□600mmのコンパクトサイズで、かつ省エネ性・長寿命(15000時間)の特性を備えた二重角形蛍光ランプ(FHW73W+103W)使用の薄形直付スクエア器具(HfネオスクエアII)をベース照明として採用。高さ5mの天井面に20台が整列配置されました。

これによって、以前の標準仕様であったFHP45W×4灯用を採用した既存店と比較して、よりすっきりとした天井となり、まわりのインテリアと溶け合っ、商品をいっそう引き立てる照明効果を発揮しています(ベース照明平均設計照度800lx)。

コスト面では高出力・高効率で省エネを図ると同時に、15000時間の長寿命ランプなのでメンテナンスの低減化を実現しています。

ベース照明の光源に色温度5000Kの昼白色を使用したのは、お客様がメガネを試す際、自然な色合いで違和感なくイメージ喚起できる視環境を創り出せるように考慮したものです。また視覚的に誘引効果を高めるため、天井周囲に配線ダクトを設けてスポットライト(セラミックメタルハライドランプ)を設置し、ベース照明とは異なる温かな光色(3000K)で壁面を照らし、店内奥行きに広がり感をもたせています(ベース照明との合成平均設計照度990lx)。

■照明コンセプト Lighting design concept

●二重角形蛍光ランプを搭載した薄形スクエア器具を採用し、インテリアデザインに溶け合った上質な照明環境で商品を引き立たせる効果を演出



店舗正面入口から奥を望む内観：二重角形蛍光ランプ薄形スクエア直付器具(HfネオスクエアII)を整列配置



店舗奥側から正面入口側を望む内観



ベース照明の薄形スクエア直付器具バッフル付(FHW73W+103WHfネオスクエアII)

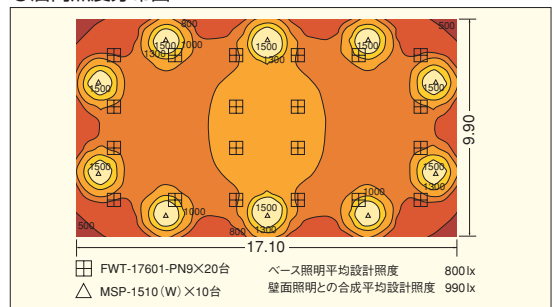


壁面照明のスポットライト(150W CDM-TP/F)



壁面は色温度の低いスポット照明で落ち着いた空間を演出

●店内照度分布図



■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
店内	薄形スクエア直付器具(HfネオスクエアII)	FWT-17601-PN9	20	73W+103W二重角形Hf蛍光ランプ
	HIDスポットライト(CDM-TP/F)	MSP-1510(W)	10	150Wセラミックメタルハライドランプ